



THE MAGIC OF ROTARY

ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2660
GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

ガバナー月信 11月号

2024-25 Vol.5

国際ロータリー 第2660地区

ガバナー 大橋 秀典

ガバナー月信 11月号

contents

- 1 ガバナーメッセージ ロータリー財団月間
- 2 ロータリー財団月間に因んで
- 3 インターアクト週間に因んで 地区委員長の担いに感じ得た課題！
- 4 クラブ国際奉仕・社会奉仕合同委員長会議 報告
- 6 青少年交換来日生 1泊オリエンテーションを終えて
- 8 米山奨学生レクリエーション 報告
- 10 クラブ青少年奉仕合同委員長会議 報告
- 12 クラブ職業奉仕委員長会議 報告
- 14 ロータリー財団グローバル奨学生 帰国報告会
- 16 2024-25年度 フレッシュロータリアン研修交流会 報告
- 17 カルガリー国際大会・大阪地区ナイトのご案内
- 18 地区ローターアクト活動報告
- 20 地区大会のお知らせ
- 22 大阪・関西万博関連事業実行委員会からのお知らせ (Vol.4)
- 23 MY ROTARY 登録状況
- 24 第2660地区 RC及びRAC 会員の状況
- 27 ロータリー財団/米山奨学委員会
- 28 お知らせ

11月

野鳥 2660地区内で出会えるかも？



モズ

(百舌・百舌鳥・鶇・伯勞・姑悪 学名: *Lanius bucephalus*)

スズメ目モズ科モズ属に分類される鳥。

「サントリーの愛鳥活動」の「日本の鳥百科」ホームページから月々取り上げた野鳥のページにリンクがされるという形になっております。

ぜひそのページで写真やさえずりまた特徴を楽しんでください。



ガバナーメッセージ ロータリー財団月間

2024-25年度
国際ロータリー第2660地区 ガバナー

大橋 秀典

(東大阪東RC)



ロータリー財団という言葉は皆さんもちろんご存じだと思います。では、それは何ですか？と問われたときに、答えられる人はどれぐらいいるでしょうか。

ロータリー財団は、1917年、アーチ C. クランフ国際ロータリー会長が、「世界でよいことをするために」基金の設置を提案したことに始まり、1983年に米国イリノイ州法の下に非営利財団法人となりました。

ロータリー財団の使命は、ロータリー会員が、人びとの健康状態を改善し、質の高い教育を提供し、環境保護に取り組み、貧困をなくすことを通じて、世界理解、親善、平和を達成できるようにすることです。当財団は、ロータリー会員をはじめ、より良い世界を築こうというビジョンを共有する財団支援者の方々からの自発的な寄付のみによって支えられており、寄付はロータリー財団の補助金となり、助けを必要とする地域社会に持続可能な変化をもたらす活動に役立てられています。

このように、107年間にわたり『世界に良いことを行う』ための財源として機能しています。では、寄付の種類についてみてみましょう。

- 年次基金寄付** 管理運営のために5%が差し引かれた後、年度末に国際財団活動資金 (WF) と地区財団活動資金 (DDF) に分けられます。DDFは3年後地区に戻り、地区補助金やグローバル補助金の資金となります。
- ポリオプラス基金寄付** ポリオ根絶活動に使用されます
- 恒久基金寄付** 収益の50%がロータリー平和センターの維持費や奨学金、グローバル補助金の資金となります。
- その他寄付** 承認済みの補助金プロジェクトへの寄付

当地区では、**ロータリークラブ会員一人当たり年次基金寄付\$150、ポリオプラス基金寄付\$50、恒久基金寄付\$30**を目標としています。これらの寄付が直接財源となり、ロータリアンの奉仕活動の原資になります。また、**ローターアクトクラブあたり年間\$100**寄付 (寄付種別は問わない) を行うことで、次年度地区補助金の申請が可能になります。これについては、10月のポリオイベントの収益により、2年連続ですべてのRACが達成見込みです。

累積寄付額により、ポールハリスフェロー (\$1000毎)、メジャードナー (\$10000) などの認証があります。また、将来の寄付を約束すると、ポールハリスソサエティ (毎年\$1000)、ポリオプラスソサエティ (毎年ポリオプラス基金に\$100) の認証を受けることができます。

「あと少し」まで来たポリオ根絶のため、ポリオプラスソサエティへのご参加をぜひともお願いいたします。参加いただいた方には、認証バッジを差し上げます。

世界中のロータリー会員が様々な奉仕プロジェクトで地域に貢献しています。また、多くの財団奨学生が国際機関で平和を推進しています。ポリオワーカーは今日もポリオ根絶のための活動を行っています。これらの活動をロータリー財団が支えているのです。

ロータリー財団は、『世界に良いことをするために』設立されました。

私たちの寄付でもっと大きく育て、みんなでマジックを起こしましょう。

ロータリー財団月間に因んで

ロータリー財団委員会 委員長

新堂 博

(大阪城北RC)



ロータリー財団月間とは、クラブだけでなく、ロータリー会員一人ひとりが、ロータリーの活動に参加するよう強調するため、国際ロータリー（R I）理事会が指定した月間のことです。

【地区補助金とグローバル補助金の財源はロータリー会員からの寄付】

ロータリー財団には、クラブの社会奉仕や国際奉仕プロジェクトに対する補助金など、各クラブの活動を側面から支援し、活性化するプログラムのひとつにシェアシステムがあります。これを支える大きな柱が年次基金への寄付です。年次基金は資金運用され3年後に、元本と運用益の半分が国際財団活動資金(WF)に、残り半分が地区財団活動資金(DDF)に配分されます。

WFはグローバル補助金、ロータリー平和センターの維持費や奨学金などの資金となり、DDFはクラブが実施する地元や海外における奉仕活動を支える主な資金源となります。

各クラブによる奉仕プロジェクトは、ロータリアン各位の財団に対する毎年の寄付金があつてこそ。

クラブとロータリアンの各年度の活動プログラムを支援するため、地区目標として年次基金寄付一人当たり\$150、恒久基金寄付\$30、及びベネファクター寄付の継続的な財団への寄付をお願いします。

【ポール・ハリス・ソサエティ PHS入会のお願い】

ポール・ハリス・ソサエティ (PHS) は、毎年1,000米ドル以上を、年次基金、恒久基金、ポリオプラス基金などにご寄付くださる方を認証するプログラムで、財団に継続的な支援を寄せてくださる寄付者の方々に感謝の気持ちを示すことを目的としています。

2025年2月1日(土曜日)にはPHS会員の皆様とPHSに関心のある方々を対象とした、「ポール・ハリス・ソサエティ顕彰式・懇親会」を予定していますので是非ご参加ください。

【ロータリーとポリオ根絶活動、ポリオ・プラス・ソサエティ (PPS) 入会のお願い】

ポリオの根絶は、長年にわたってロータリー会員が力を注いでいる活動です。活動開始以来、世界の発症数は99.9%減っていますが、ポリオは未だに根絶には至っていません。残すはパキスタンとアフガニスタンの山深い国境と言われていますが、目標を実現するまであきらめることなく、ポリオが地球上から根絶されるまで活動は続きます。

根絶には多額の費用が必要です。そのためにも、ポリオプラス基金への寄付に関して、ロータリー会員の皆様には、一人当たり\$50以上をお願いしております。

「…ポリオ根絶活動において、ゲイツ財団とロータリーとの長年のパートナーシップは不可欠となってきました。ロータリアンなしではここまで来ることはできませんでした」とはビル・ゲイツ氏の談。長年継続されてきたビル・メリンダ・ゲイツ財団からのロータリーの募金における2倍の上乗せは継続されます。

ポリオ根絶に向けて更なる寄付のお願いですが、ポリオプラス寄付に毎年100ドル以上をご支援下さるポリオ・プラス・ソサエティ (PPS) への入会のご検討をお願いします。

インターアクト週間に因んで 地区委員長の担いに感じ得た課題！

インターアクト委員会 委員長

佐藤多加志

(大東RC)

本年度、活動方針として『次世代を担う青少年が世界平和と国際交流を目的とし自主的なリーダーシップを身に付けるべく指導力養成と育成の一助となるべく活動を推進します。』

また、テーマを『安心して集い学ぶ奉仕と絆』としてスタートさせて頂きました。

委員長就任後、3カ月が過ぎました。これまでの二年間は委員としてまた、副委員長として参画させて頂きましたが、本年 委員長として感じ得た課題があります。

アクター数は、2018年以降5校が新しく認証され、残念ですが1校が廃部となり。現在、11校 約400名弱のインターアクターが在籍しています。大所帯となってきた昨今、今一度 インターアクトを学び直す事が必要かと感じます。

各提唱クラブの責務として

■一緒に活動する ■指導する ■活動を広報する ■ともに学ぶ ■成功を祝う ■関係を強化する と定められています。これらは、コミュニケーションが必須とされます。

インターアクターはもとより顧問の先生方の中に「インターアクトクラブを理解されていない」という事を感じました。

例えば インターアクトクラブはAO入試の加点があり有利

インターアクトクラブは奉仕だけのクラブだと思っていた

インターアクトクラブは世界中にあるのですか？

インターアクトクラブは海外研修という海外旅行に行けるから！

これらの認識は何故なのでしょう？

今一度、あるべき姿に整えて行くべきと考えます。今後もIACの増加を鑑みますと思わぬ方向へ進んで行きかねない懸念が想定されます。一緒に学び直し実践していきましょう！

インターアクトの活動内容に於いてMY ROTARYには、世界に友だちを広げながらボランティア精神と国際感覚を身につける、とあります。

これは、様々な手法 プログラムを用いて育成していく事を指しています。

地区として、年次行事のプログラムがありますが、本来それぞれにその時折の環境やガバナー指針を含み於いてテーマを設け、企画・立案？事業計画を 主担校と提唱クラブと一緒に築き上げて行かなくてはなりません。ついつい、学校任せになっていませんか？ 例年のコピーになっていませんか？ 教育現場も制約が厳しくリスクを取りづらくなっている事も承知していますがクラブ担当者(委員)と顧問とのコミュニケーションが解決するのではと考えます。「インターアクト 提唱ロータリークラブとアドバイザー向けのガイド」を是非、この機会に参照頂く事をお願いします。

今一度、それぞれの担い、責務を再認識しインターアクターの将来へ向けての道標を描いていきましょう！

各提唱クラブ委員の皆様は基より全クラブのインターアクト活動にご理解とご支援をお願いします。

クラブ国際奉仕・社会奉仕合同委員長会議 報告

国際・社会奉仕委員会 副委員長

桑城伸語

(大阪梅田東RC)

2024-25年度 クラブ国際奉仕・社会奉仕合同委員長会議が、9月28日(土) 14時~16時、大阪YMC A 国際文化センター 2階 大ホールにて、各クラブの社会奉仕委員長、国際奉仕委員長、RACの皆様、地区役員、地区国際・社会奉仕委員会、合わせて約170名余が参集して開催されました。

まず大橋 秀典Gの開会ご挨拶に始まり、続けて地区国際・社会奉仕委員会、庄田 佳保里委員長より趣旨説明として、(1) クラブ委員長の役割、(2) 奉仕プロジェクトの流れ(ライフサイクル)、(3) 地区国際・社会奉仕委員会の役割、(4) 情報収集&ロータリーについて学ぶオンラインツールについてご説明がありました。

次に、地区補助金を活用した社会奉仕活動の事例として大阪西北RCより「奨学生支援をとおして広くパートナーシップを構築」のご報告がありました。大阪西北RCはネパールからの米山奨学生の2年目に地区補助金を申請、奨学金として活用し、パートナーシップを拡げること成功された旨、ご報告がありました。

次に、地区補助金を活用した国際奉仕活動の事例として高槻東RCより「地区補助金を活用した国際奉仕活動の事例」のご報告がありました。高槻東RCは会員数の減少、高齢化、現役世代の負担増を課題として、複数年での事業計画を策定、1年目はゼロから企画、2年目に調査・立案、そして3年目に実行、まさに3-year Rolling Target / Planを実現された旨、ご報告がありました。

続けて、グローバル補助金(GG)を活用した国際奉仕活動の事例として大阪北梅田RCより「タイ国ナン県立病院への医療機器贈呈事業」のご報告がありました。大阪北梅田RCは2002年のカンボジアへの教育支援に始まり、2013年のタイ国チェンマイへの人口透析器寄贈から毎年GG事業に参画、2023年はタイ国ナン県立病院へ移動用保育器、妊婦用エコー診察機を寄贈された旨、ご報告がありました。

そして、大阪東RACより、RACとして世界初のGGを活用した国際奉仕活動「モンゴル図書館プロジェクト」のご報告がありました。大阪東RACは、TRFから重点分野の基本方針を満たしていないという理由で非承認、ロータリー財団本部のコーディネーターからアドバイスをいただきながら再申請、承認に苦勞した事などのご報告がありました。

次に、「今さら聞けない補助金申請の素朴な疑問」と題して、庄田 佳保里委員長と、地区ロータリー財団委員会・補助金小委員会の木本 辰也委員長と対談形式で質疑応答のセッションがあり、たくさんの興味深いテーマが取り上げられました。

- 寄付金の流れについて、皆様からの年次基金、恒久基金はまずロータリー財団に渡し、地区財団活動資金として2660地区に渡った後に地区補助金(DG),GGとしてロータリアンに戻る。
- DGは2年度制の補助金であり、2023-2024延原年度の1月に次年度の資格認定、3月4月に申請受付、5月6月に承認手続期間となり、2024-2025大橋年度の8月に補助金の着金、9月から2月のプロジェクト期間を経て最終報告書を4月30日までに提出する流れであること。
- 補助金申請の「プロジェクト概要」のポイントとして、Who(受益者)、Why(地域社会調査)、何をするか(プロジェクト内容)、いつ(9月から4月頃)、どこで(実施地/場所)、どの様にして(ロータリアンの役割)、が重要である。

など、多くの意義ある質疑応答が行われました。

さらに大阪府健康医療部 生活衛生室 薬務課 麻薬毒劇物グループ 山内祥子様より「薬物乱用の現状と大阪府の啓蒙活動について」ご説明をいただき、国連支援募金ご協力のお願いがありました。

また、地区国際・社会奉仕委員会より「2025年国際大会・大阪地区ナイトのご案内」として2025年6月21日から25日に開催されるカルガリーの国際大会のご案内、2025年6月21日(土)開催予定の大阪ナイト、さらには台湾国際大会における2026年6月14日(日)開催予定の大阪ナイトについてご案内しました。

最後に延原健二直前Gより顧問挨拶として総括していただき、大橋Gの閉会点鐘で予定していたすべてのプログラムが終了いたしました。

ご参加いただきました皆さま、ありがとうございました。



青少年交換来日学生 1泊オリエンテーションを終えて

青少年交換委員会 委員長

廣田亮彦

(大阪北梅田RC)

日 時：令和6年9月28日(土)～29日(日)

場 所：箕面観光ホテル

参加者：青少年交換委員会 10名、ROTEX 5名、

ホストクラブ関係者 1名、来日学生 5名(一部日程のみ参加者を含む)

青少年交換委員会では日本と世界各国の高校生の交換留学プログラムを運営しています。約1年間に渡ってロータリー親善大使として、お互いの派遣先でホームステイしながら地元の高校に通い、学業と共に国際交流やボランティア活動を通じて様々な異文化体験をする大変有意義なプログラムです。当地区では、今年度6名の学生を派遣し、5名の来日生を受け入れました。

受け入れ後、約1か月経過したタイミングとなる2024年9月28日から29日にかけて、来日学生の一泊オリエンテーションを行いました。

1日目は、まず、箕面スパーガーデンの会議場にて、来日学生に、青少年交換活動の心得を理解してもらうため、青少年交換活動のマニュアルの読み合わせを行うとともに、日本での生活の注意点や今後のスケジュールに関する説明を行いました。

次に、来日生5名による自己紹介を中心とした発表会を行いました。5名の来日生は、それぞれ工夫を凝らし、自国のこと、自分の趣味のこと、家族のこと、日本で経験したいことをプレゼンしました。今回は、来日生が一同に会するはじめての機会でもあり、お互いのプレゼンに関し質問をしよう等、にぎやかな発表会となりました。

夜は、日本の文化の一端に触れるということで、温泉での入浴、浴衣の着用を経験し、ビュッフェスタイルの夕食をとりつつ懇親会を行いました。和気あいあいとした雰囲気の中、1日目は終了しました。

2日目は、池田市にあるカップヌードルミュージアムを訪れ、自分でデザインしたカップに好みの具、スープを組み合わせたオリジナルカップヌードルづくりを体験しました。来日生の皆さんは、なじみがあるカップヌードルの発祥が大阪であることに興味津々といった様子でした。その後、皆で昼食をいただき解散となりました。

今回のオリエンテーションは、約1か月を日本で過ごした来日生がより日本での生活になじんでいただくこと、来日生同士の交流をより深めていただくこと等を通し、約10か月間の青少年交換を有意義かつ安全に行っていただくことを目的としています。青少年交換活動の先輩である、ROTEXの皆様にも多数参加してもらい、様々な面でお手伝いいただきました。来日生とROTEXとの交流もより深まったと思います。

本年度の青少年交換活動は、まだ始まったばかりですが、これを機に、来日生の青少年交換活動がより素晴らしいものになりますよう、委員会メンバー、ROTEXともに力をあわせてサポートしていきたいと思っております。

今年度来日学生

来日生	ホストクラブ	出身国	受入高校
Andre ORTA	枚方RC	スイス	香里ヌヴェール学院高等学校
Amelie DIVINA	大阪御堂筋本町RC	フランス	大阪府立夕陽丘高校
Emma NIELEBOCK	大阪天王寺RC	ドイツ	大阪府立住吉高等学校
Brianna FRANCO	大阪平野RC	アメリカ	大阪府立住吉高等学校
Warner LOLMASTEYMAUGH	大阪中央RC	アメリカ	大阪府立住吉高等学校



米山奨学生レクリエーション 報告

米山奨学委員会 委員

中西美代子

(高槻RC)

日 時：2024年9月29日 (日) 13:00 ~ 18:30

会 場：宝塚大劇場 エスプリホール

参加者：大橋ガバナー、延原直前ガバナー、吉川ガバナーエレクト、辻本地区米山奨学委員長、委員、クラブ米山奨学委員長、カウンセラー、ロータリアンご家族、米山奨学生、ご家族、米山奨学生学友会 (関西)

去る9月29日 (日) 米山奨学生レクリエーションが開催されました。まず13時から昼食懇親会が宝塚大劇場内エスプリホールにて開催され、総勢150名が参加しました。長テーブルに20名ずつ奨学生と世話クラブカウンセラーが対面になるよう座りました。

司会は松崎米山奨学委員が務められ出席者紹介の後、大橋ガバナーの開会挨拶で「今日はレクリエーションなので例会と違って奨学生とロータリアン楽しい時間を過ごしてほしい。」旨述べ、カウンセラー他、全ての関係者へ激励と感謝のお言葉を頂きました。

次に延原直前ガバナーが乾杯の発声をされ、「宝塚音楽学校の入試の難しさや、2年間の学習、礼儀作法、厳しい寮生活を終えて舞台へ出られる、奨学生も日本の文化に慣れるのは大変だけど乗り越えてほしい」旨、話されました。

続いて吉川ガバナーエレクトが「宝塚は華やかで舞台のづくりも良く、見ているとストレスもなくなるので、今日一日楽しんで欲しい」と話されました。会食が始まった後、食事が一段落したところで司会をポーヌチュオージャン学友会副会長に交代し奨学生一人1分の持ち時間で近況報告を行いました。

奨学生はホストクラブで温かく迎えられ歓迎されている事や、カウンセラーやその家族との交流の様子、日本人と結婚した事、研究や卒論を頑張っている事、就職活動の事、内定を貰った事、ボクシングで大会に出る事など、奨学生が生き生きと近況を語っておられました。

最後に辻本委員長より閉会の挨拶がなされ、10月20日のエンドポリオ、11月23日の米山梅吉研修会への参加を呼びかけ、奨学生には母国と日本の懸け橋になってほしいと話されました。そして和気あいあいとした楽しい雰囲気での閉会しました。

続いて宝塚大劇場に移動し15時30分から花組公演「エンジェリック ライ」「レヴェーグロリア ジュビリー」を観劇しました。豪華で華麗で躍動感溢れる宝塚歌劇、百花繚乱の輝きを詰め込んだレヴェーションは皆さんの拍手、喝さいと共に終演しました。

カウンセラーと共に観劇し、酔いしれておられ涙ぐんでいる方もおられ、心に響くものを感じました。



クラブ青少年奉仕合同委員長会議 報告

青少年奉仕統括委員会 委員長

吉川 健之

(大阪北RC)

日 時：2024年10月2日(水) 17時～19時

場 所：ガバナー事務所 小会議室からウェビナー配信

出席者：各クラブの青少年奉仕担当者および地区関係者(ウェビナー配信視聴者数66名、延参加者数98名)

当初8月31日(土)に大阪YMCA会館にて開催予定でありましたが、台風10号接近に伴い延期を決定いたしました。今回は交換留学生の帰国者報告・留学生紹介も予定しており、ロータリアンだけでなく青少年も参加することもあって、開催か中止かの議論はもとより、その判断基準や周知方法等についても議論が及びました。

延期の決定後、会場確保の問題もあり、改めて10月2日(水)に久しぶりのウェビナー配信にて開催することとなりました。

開会点鐘およびご挨拶：大橋秀典G(東大阪東)

趣旨説明：吉川健之 青少年奉仕統括委員長

第一部

山本豪実行委員(大阪難波RAC)より、END POLIO NOW FES(10月20日開催予定)のPR、廣田亮彦 青少年交換委員長(大阪北梅田)より、青少年交換帰国者報告、交換留学生の募集・ホストファミリーバンクへの登録案内、帰国者5名・来日生5名の紹介、がそれぞれ行われました。

第二部

土方慶之RYLA委員長(茨木)より、9月14日～16日に開催されたRYLAの動画発表ならびにRYLAの説明、北村太作 ローターアクト委員長(大阪北梅田)より、「ローターアクトについて」と題し、ローターアクトの活動内容、RCとRACの違いなどの説明、佐藤多加志 インターアクト委員長(大東)より、「インターアクトクラブについて」と題し、ロータリアンと各学校との関係性などインターアクトの現状説明、辻本啓之 米山奨学委員長(大阪城北)より、「米山奨学生はこうして誕生する」と題し、主に選考基準方法面接等の説明、樋口晃学友委員長(大阪西南)より、「ロータリー学友会活動方針について」と題し、学友会の説明、今後の方針・ビジョンや課題について説明、延原健二 危機管理委員長(大阪大淀)より、「青少年プログラムと危機管理」と題し、ハラスメントや青少年と係る際に注意しなければならない事の説明、がそれぞれ行われました。

顧問挨拶：延原健二 直前G

閉会点鐘：大橋秀典 G

ウェビナー配信終了後のアンケート提出をもって出席確認とすることとしました。

視聴者数は66名、延参加者数98名に対してアンケートの回答者は54名でありました(10月21日時点)。

今後の委員長会議等の開催形式に関する質問に対しては、ウェビナー開催を望む22名(40%) / どちらでも差し支えない18名(33%) / リアル(対面)開催を望む 15名(27%) という回答内訳となり、オンライン開催に関して理解が広がっていることがうかがえました。



クラブ職業奉仕委員長会議 報告

職業奉仕委員会 委員長

近藤太郎

(大阪西RC)

2024年10月5日、クラブ職業奉仕委員長会議を開催し、各クラブ職業奉仕委員長（代理出席含む）70名、地区関係者38名、合計108名の方にご出席いただきました。

冒頭、大橋Gより本会議で実施するファシリテーション方式の意義と重要性をお話頂いたのち、第一部では3つのプレゼンテーションを発表しました。初めに荒金副委員長の「職業奉仕の基本」で標準RC定款の内容を説明し、次に「職業奉仕活動事例紹介」では谷口委員から地区内で実施されている職業奉仕活動の事例を紹介しました。大阪中之島RCの戸田会長にもゲストスピーカーとしてご自身のクラブで実施されている合同出前授業（医療シンポジウム）の紹介をして頂きました。

最後に奥村委員より、「日常における理念の実践」を卓話モデルとして発表しました。

第二部は、7～8名の10テーブルに分かれ、ファシリテーション方式にて、各クラブの取り組みについて情報交換や討論が活発に行われた他、新しい試みとして、携帯端末からライブアンケートを実施し、その結果をリアルタイムで演台スクリーンに映し出席者全員で共有しながらの会議としました。

特に重要なアンケートとして、近年のRI方針を踏まえ上で、これまで日本のRCが重要視してきた商道徳的な理念と職業奉仕の理念とを結び付ける事について、「現代に合わせた解釈が必要」64%、「今でも通用する」37%、「今のRCにマッチしない」3%の回答を頂いた事は地区職業奉仕委員会の今後の取り組みの参考となりました。

また、RC入会のきっかけについて52%が「仕事関係」との回答でしたが、「入会後に社会貢献意識が高まった」方は90%にのぼり、ロータリーの人づくりの成果を表す結果となりました。

さらに「ロータリアンである事が自身の職業に良い影響を与えている」と回答された方が69%であった事は、RCにおける奉仕活動の結果、多くの方の事業の成長につながっている事がわかりました。

最後に武枝副委員長から会議のとりまとめと卓話講習会の案内を行ったのち、締めくくりとして、松本PGからも職業奉仕の重要性についてお話を頂いた事で、出席の皆様の職業奉仕に対するご理解が深まった事と思われまます。

今回、コピー用紙と事務手間の削減のために、会議発表資料をペーパーレスとしましたが、事前にダウンロードの案内をした事と当日も手元端末で資料を見られるようにした事で、大きな混乱もなく会議を進める事ができました。

会場が大きいため、隣のテーブルの声が邪魔になる事もなく、各テーブルのディスカッションはスムーズに行われましたが、その反面、後ろのテーブルから演台スクリーンが見えづらい事があり、発表資料の書体や色合い、照明の調整等を検討する課題は残りました。難解と言われる職業奉仕を少しでも分かりやすくお伝えするために、皆様のご理解の元、様々な取り組みをさせて頂けました。

ご出席頂きました皆様に心より御礼申し上げます。



ロータリー財団グローバル奨学生 帰国報告会

ロータリー財団委員会
奨学金小委員会 委員長

渡邊 徹

(大阪東RC)

2023-24年度に当地区よりグローバル奨学生に選定された上砂考廣氏は、2022年よりケンブリッジ大学開発学研究所の博士課程に在籍し、東南アジアを中心に比較政治学や政治経済学の研究を行っています。上砂氏は、2023年から1年間にわたり、その研究のフィールドワークをインドネシアにて行うこととなり、その期間の研究についてグローバル奨学生に選定されました。代表提唱クラブのうち、ホストクラブはインドネシアのJakarta Sunter Centennialで、スポンサークラブは茨木RCです。

上砂氏は、2024年7月にフィールドワークを終了して一時帰国したことから、10月10日17:30より、ガバナー事務所にて、大橋G、延原直前G、吉崎代表幹事、新堂財団委員会委員長、村橋直前財団委員会委員長、渡邊奨学金小委員会委員長、糸野奨学金小委員会委員、池内奨学金小委員会委員の参加のもと、帰国報告会を開催いたしました。

帰国報告会では、上砂氏は、インドネシアの民主主義がその保有する希少鉱物(ニッケル)の観点からどのように揺らいでいるのかを研究テーマとしており、ジャカルタだけではなくニッケル鉱山の所在する州にも滞在し、官僚・ビジネスエリート・NGO・環境活動家・現地住民等へインタビューを多数実施し、かつ、資料収集に努めたことが報告されました。また、11月からは、英国国際戦略研究所のジャパンチェアプログラムに研究員として2年間勤務することが決定しており、その勤務の傍らで博士論文の執筆を行うことも報告されました。

その後、湯木新店に移動して、慰労会を開催し、上砂氏の研究について更に詳しく話を聞くとともに、大橋Gをはじめ各参加者から、今後の上砂氏の研究の成果があがることにおおいに期待するとともに、そのような成果についても今後ロータリーにフィードバックしていただきたいことが伝えられました。





2024-25年度 フレッシュロータリアン研修交流会 報告

地区代表幹事

吉崎 広江

(東大阪東RC)

10月20日、YOLOBASEにてEND POLIO NOW フェスが開催されました。このイベントに参加して、ポリオの事を学んでいただく事を研修とし、終了後に同会場にて交流会を実施し、これらを合わせて今年度のフレッシュロータリアン研修交流会とさせていただきます。例年であれば、IMロータリーデーと合わせ、組別に行われるフレッシュロータリアン研修交流会ですが、今年度はEXPOフェスタ開催のため、全組合同で行いました。

フレッシュロータリアンとは、入会5年以内のクラブ会員を指しています。今回は、研修としてローターアクトクラブが主催するポリオのイベントに参加することで、ロータリーファミリーを実際に体感しながらロータリーとポリオの歴史について学んでいただきました。交流会では、大橋ガバナーのご挨拶に続き、TeamRYLAによるアイスブレイクで一氣に場が盛り上がりました。また、吉川ガバナーエレクトの乾杯で始まった懇親会では和やかな交流の輪があちらこちらに出来ました。最後に、当日一番多く名刺を交換した方を調べたところ、大阪天王寺RCのフレッシュロータリアンである仁熊さんが、二位を10枚以上引き離し40枚以上で、「名刺ゲット大賞」として横田ガバナーノミニーから賞品を授与されました。最後に延原直前ガバナーから閉会のご挨拶を頂き、笑顔の記念写真で終了いたしました。フレッシュロータリアンの皆様にとって、新しい知り合いを作る機会になっていたら幸いです。最後の片づけを手伝ってくださった皆様、ありがとうございました。



カルガリー国際大会・大阪地区ナイトのご案内

国際・社会奉仕委員会 副委員長

古澤みちよ

(大阪西南RC)



カルガリーでつながりを広げよう

今年度のロータリー国際大会は、2025年6月21日～25日の5日間、カルガリーにて開催されます。国際大会に参加される皆様が、開会式前日にカルガリーの地で一堂に会し親睦を深める場として“第2660地区 大阪ナイト”を開催いたします。

カルガリーのシンボルであるカルガリータワーを目の前にしたダウンタウンに位置するホテルの会場にて、カナダならではの美味しい料理と飲み物、楽しいエンターテイメントなどを御用意し、多くの会員と御家族皆様のお越しをお待ち申し上げております。

第2660地区 大阪ナイトのご案内

日時：2025年6月21日(土) 17:30 受付開始

(お時間は全て予定) 17:30～18:30 パティオにてドリンクサービス

18:30～21:00 会食・懇親会

会場：Calgary Marriott Downtown Hotel (カルガリー・マリオット・ダウンタウンホテル)

SUNALTA (住所：110 9th Avenue SE, Calgary, AB, T2G 5A6,)

登録料：ロータリアン 30,000円 / パートナー・ご家族・RAC 28,000円

登録方法：11月中にご案内と詳細を各ロータリークラブ、ローターアクトクラブ事務局へ送付を予定しております。会場の定員数の都合上、出来るだけお早めに各クラブで取りまとめ頂き、お申込みください。

※事前におおよその人数把握のためにアンケートを取らせて頂きますので、ご協力よろしくお願い致します。



地区ローターアクト活動報告

ローターアクト代表

池島詠美

(大阪帝塚山RAC)

ローターアクト 地区広報委員長

加藤奈々

(大阪RAC)

～世界ポリオデー【END POLIO NOW FES】 ご報告～

日 時：2024年10月20日(日)

場 所：YOLO BASE

来場者数：751名



2024年10月20日(日)、主催に第2660地区ローターアクト、共催には第2660地区のインターアクト、TeamRYLA、ロータリー学友会、米山奨学生学友会(関西)、後援には第2660地区の地区ロータリー財団委員会 ポリオプラス小委員会および地区青少年奉仕統括委員会のご協力をいただき、「END POLIO NOW FES」を開催いたしました。ポリオ根絶に向けた予防策の啓発とワクチン接種の重要性を広く伝えるとともに、若い世代の間で低下しているポリオの認知度を向上させることを目標とし、ポリオに関する啓発活動や寄付活動を行いました。

当日は参加者がポリオについて学びながら楽しめるよう、イベントゾーン、ポリオPRゾーン、飲食遊びゾーンの3つに分けて運営いたしました。

イベントゾーンでは「尾身先生との対談動画の上映」ということで、世界保健機関(WHO)西太平洋地域事務局で活躍された日本の医師・公衆衛生専門家であり、ポリオ根絶に多大な貢献をされてきた尾身茂先生を迎え、インターアクターと共にポリオについて対談を行ったシーンを動画に収めたものをイベントの最初と最後に上映いたしました。対談では、ポリオの現状や予防策の重要性について深く掘り下げており、多くのご来場者様にご覧いただけました。「グローバルに学ぶポリオ」では米山学友会の協力を得て、世界各国におけるポリオの歴史や現状、そして根絶に向けた取り組みについて学びました。グループワークの時間を設け、インプットだけでなくアウトプットを行うことで、より価値のある知識となりました。パフォーマンスの時間には、興国高校と大阪桐蔭高校によるダンスパフォーマンスや米山バントによるライブで会場は大きな盛り上がりを見せました。また、「バズる！SNS講座」では人気インフルエンサーのイチダイジのりゅうせい様にご講演をいただきました。SNS投稿の際のポイント、SNSでの効果的な発信方法、そして動画をバズらせるための秘訣まで、実演を交えながら教えていただきました。学んだ知識を活かすべく、早速第一回特別広報賞で「END POLIO NOW FES報告動画」を各RACで作成、Instagramにて投稿をし、視聴回数を競います。ぜひご覧いただけますと幸いです。最後に「ポリオクイズ大会」では1日を通して学んだ知識の再確認をしました。工夫を凝らした内容で、会場全体の熱気が高まる時間となりました。

ポリオPRゾーンでは、ポリオTシャツ、トートバック、クリアファイルなど、イベントオリジナルグッズを販売いたしました。グッズ販売の収益は全額ポリオプラス基金に寄付いたします。

飲食遊びゾーンでは昨年同様、米山学友会が作る本格海外料理などの販売や、小さなお子様から大人まで楽しめるゲームを多数実施し、会場舞台のみならず会場全体が賑わいを見せました。

ポリオデーイベント実行委員長 山本 豪 を中心とし、各RACから集まった実行委員メンバー全員が一致団結し、目標とした「ポリオについて学びながら楽しめる」を具現化した1日でした。

ご来場者様も含め、全員がポリオ根絶に向けた取り組みに参加し、一体感のあるイベントを実施できたのは、本イベントにご協力、ご支援いただきましたすべての方のお力があったからこそだと存じます。一人より二人、二人より三人、ロータリーファミリーという仲間成し遂げたこのイベントは今後の第2660地区ローターアクトの活動に大きな影響を与えました。皆様に心より感謝いたします。

インターアクトクラブの募金も合わせて集計し改めてガバナー月信にてご報告させていただきます。



地区SNSアカウント各種 皆様ぜひ、フォローをお願いいたします！



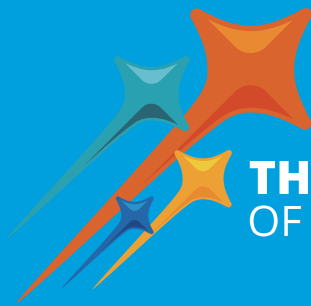
Rotary
District 2660



2024-25年度 国際ロータリー第2660地区

地区大会

2024.11/29(金) - 30(土)



THE MAGIC
OF ROTARY

ロータリーのマジック

Day 1

1日目 11月29日(金)

会場 | リーガロイヤルホテル大阪

住所: 〒530-0005 大阪市北区中之島5-3-68
TEL: 06-6448-1121

time	event
14:00~	受付
15:00~15:30	開会式・クラブ表彰
16:00~17:15	分科会 I 会長・幹事・RAC会長部門
16:00~17:15	分科会 II
16:00~17:15	分科会 III
18:00~20:30	晚餐会



Day 2

2日目 11月30日(土)

会場 | 大阪国際会議場

住所: 〒530-0005 大阪市北区中之島5-3-51
TEL: 06-4803-5535

time	event
12:00~	受付
13:00~16:00	本会議



ホストクラブ: 東大阪東ロータリークラブ

登録料: 会員/5,000円(ご家族無料) 晚餐会登録料: お一人/25,000円



【RID2660 2024-25 地区大会プログラム】

大会第1日：2024年11月29日(金)

時間	項目	場所
15:00~15:30 (14:00~受付)	開会式・クラブ表彰	リーガロイヤルホテル3階 光琳の間
分 科 会	16:00~ 17:15 分科会Ⅰ *会長・幹事・RAC会長部門 (注1) ・大会決議案上程 「日本古典の未来を見に行こう」 ・講演 日本女子大学教授 福田 安典 氏	リーガロイヤルホテル2階 桐の間
	16:00~ 17:15 分科会Ⅱ *クラブ奉仕・拡大増強部門 「クラブの未来を見に行こう」(注2) ファシリテーター ・地区ラーニング委員長・ 第3地域ロータリー財団コーディネーター 四宮 孝郎 氏	リーガロイヤルホテル 3階 ロイヤルホール
	16:00~ 17:15 分科会Ⅲ *エクスカッション・家族の集い 「バロック音楽の未来を見に行こう」(注3) 講話・エクスカッション ・音楽監督 西村 恵一 氏	リーガロイヤルホテル2階 ペリドット
18:00~20:30 (17:30~受付)	地区大会晩餐会 ソプラニスタ 岡本 知高 氏 (別途登録料 25,000円、定員400名)	リーガロイヤルホテル3階 光琳の間

(注1) 講演前に「大会決議案上程」を行いますので、出席義務者として、各クラブ会長様は必ずご出席ください。

福田 安典教授のご講演より、会長・幹事のほか会員どなたでも参加頂けます。

(注2) クラブ/地区内外のご登録の、全ての会員に参加頂けます。

(注3) クラブ/地区内外のご登録の、全ての会員とご家族の皆様に参加いただけます。

◆大会第2日：2024年11月30日(土)

時間	項目	場所
13:00~16:00 (12:00~受付)	本会議 基調講演 「大阪・関西万博の挑戦-万博が描く未来社会」 大阪・関西万博 会場運営プロデューサー 石川 勝 氏	大阪国際会議場5階 メインホール

大阪・関西万博関連事業実行委員会からの お知らせ (Vol.4)

**開幕日(2025年4月13日)への入場が確定！
万博会場内西ゲートより9：00～
お申込みいただいたすべての皆様の入場が
可能です！是非、ご予約ください**



**申込
受付中！**



EXPOフェスタ

- IM1組 2025年5月30日(金)
- IM2組 2025年4月26日(土)
- IM3組 2025年5月10日(土)
- IM4組 2025年6月7日(土)
- IM5組 2025年4月19日(土)
- IM6組 2025年5月17日(土)

**協賛
決定！**

テーマウィーク

2025年8月1日(金)
9：30-16：30 (9：00開場)
大阪・関西万博会場
地球規模の課題(平和と人権)
の解決に向けて青少年が、対話
による解決策を探ります

ロータリー
大阪・関西万博 開幕祭
2025年4月12日(土)
大阪国際会議場
16：30～ 開会式
18：30～ 懇親会

詳しくは2660万博関連ホームページにて <https://ri2660-expo.com/>



OSAKA, KANSAI, JAPAN
EXPO2025



国際ロータリーは大阪・関西万博 テーマウィーク
パートナーです。

大阪・関西万博公式キャラクターミyakミyak ©Expo2025

国際ロータリー 第2660地区 MY ROTARY 登録状況 [2024年10月度]

クラブ名	会員数	登録人数	%
池田	25	25	100.0%
池田くれは	31	31	100.0%
箕面	36	26	72.2%
箕面千里中央	11	7	63.6%
大阪水都	39	17	43.6%
大阪中央	58	57	98.3%
大阪北梅田	50	35	70.0%
大阪北	209	175	83.7%
大阪大淀	38	26	68.4%
大阪そねぎ	40	23	57.5%
大阪梅田	53	33	62.3%
大阪梅田東	28	19	67.9%
豊中	30	22	73.3%
豊中千里	40	26	65.0%
豊中南	23	18	78.3%
合計	711	540	75.9%

クラブ名	会員数	登録人数	%
東大阪	62	59	95.2%
東大阪東	65	49	75.4%
東大阪西	20	12	60.0%
東大阪中央	16	12	75.0%
東大阪みどり	17	12	70.6%
大阪上方	33	2	6.1%
大阪柏原	24	15	62.5%
大阪御堂筋本町	45	27	60.0%
大阪難波	74	48	64.9%
大阪ネクスト	19	15	78.9%
大阪南	203	159	78.3%
八尾	62	53	85.5%
合計	640	463	72.3%

クラブ名	会員数	登録人数	%
茨木	29	22	75.9%
茨木東	23	13	56.5%
茨木西	29	27	93.1%
大阪東淀ちゃやまち	17	17	100.0%
大阪淀川	18	7	38.9%
千里	20	15	75.0%
千里メイプル	17	12	70.6%
摂津	35	22	62.9%
新大阪	27	23	85.2%
吹田	54	52	96.3%
吹田江坂	24	21	87.5%
吹田西	40	40	100.0%
高槻	44	43	97.7%
高槻東	33	33	100.0%
高槻西	20	17	85.0%
合計	430	364	84.7%

クラブ名	会員数	登録人数	%
大阪堂島	47	44	93.6%
大阪フレンド	17	15	88.2%
大阪朋友	23	20	87.0%
大阪西北	26	22	84.6%
大阪リバーサイド	30	30	100.0%
大阪船場	41	37	90.2%
大阪心斎橋	40	28	70.0%
大阪西南	97	91	93.8%
大阪ユニバーサルシティ	37	35	94.6%
大阪アーバン	29	26	89.7%
大阪うつぼ	39	35	89.7%
大阪西	108	74	68.5%
合計	534	457	85.6%

クラブ名	会員数	登録人数	%
大東	35	25	71.4%
大東中央	24	7	29.2%
枚方	47	25	53.2%
門真	21	16	76.2%
交野	42	19	45.2%
香里園	14	11	78.6%
くずは	96	70	72.9%
守口	29	11	37.9%
守口イブニング	17	10	58.8%
寝屋川	36	25	69.4%
大阪東	127	110	86.6%
大阪城東	26	17	65.4%
大阪城北	57	45	78.9%
大阪鶴見	27	23	85.2%
合計	598	414	69.2%

クラブ名	会員数	登録人数	%
大阪	244	145	59.4%
大阪イブニング	13	10	76.9%
大阪平野	57	51	89.5%
大阪城南	41	39	95.1%
大阪中之島	30	21	70.0%
大阪咲洲	20	17	85.0%
大阪東南	33	33	100.0%
大阪天満橋	43	31	72.1%
大阪天王寺	48	47	97.9%
大阪帝塚山	43	43	100.0%
合計	572	437	76.4%

	会員数	登録人数	%
2024年10月 1日	3485	2675	76.8%

第2660地区 RC及びRAC 会員の状況 (9月末)

クラブ奉仕・拡大増強委員会
2024-25年度 委員長

樋口武英
(大阪東RC)

1. ロータリークラブ 会員数

I M	クラブ名	9月					
		9/30 会員数	入会	退会	女性 会員	7/1~累積 入会	退会
I M 第 1 組	池田	25	0	0	3	0	0
	池田くれは	31	0	0	4	0	1
	箕面	36	0	0	4	0	0
	箕面千里中央	11	0	0	1	0	0
	大阪水都	39	0	0	12	3	0
	大阪中央	60	2	0	13	3	0
	(ミレニアルズ衛星クラブ)	8			3		
	大阪北梅田	50	0	0	3	0	0
	大阪北	208	0	1	0	1	4
	大阪大淀	38	0	0	0	1	1
	大阪そねざき	40	3	0	13	9	0
	大阪梅田	53	0	0	11	4	1
	(コネクト衛星クラブ)	6			2		
	大阪梅田東	28	0	0	0	2	2
豊中	30	0	0	2	1	0	
豊中千里	40	0	0	6	2	0	
豊中南	23	0	0	2	0	1	
小計	712	5	1	74	26	10	
I M 第 2 組	茨木	29	0	0	3	0	0
	茨木東	23	0	0	5	0	0
	茨木西	29	0	0	5	2	0
	大阪東淀ちやまち	17	0	0	1	0	0
	大阪淀川	18	0	0	6	0	0
	千里	20	0	0	1	0	0
	千里メイプル	17	0	0	4	1	0
	摂津	35	0	0	3	0	0
	新大阪	27	0	0	2	0	1
	吹田	54	0	0	11	0	0
	吹田江坂	24	0	0	3	0	0
	吹田西	40	0	0	0	1	0
	高槻	44	0	0	7	0	0
	高槻東	33	0	0	0	0	0
高槻西	20	0	0	0	2	1	
小計	430	0	0	51	6	2	
I M 第 3 組	大東	35	1	0	0	1	0
	大東中央	24	0	0	11	1	0
	枚方	47	0	0	4	1	1
	門真	21	1	0	4	2	0
	交野	42	0	0	2	2	0
	香里園	14	0	0	0	0	0
	くずは	96	0	0	7	7	0
	守口	29	0	0	6	0	0
	守口イブニング	17	0	0	3	0	0
	寝屋川	36	0	0	3	1	1
	大阪東	127	0	0	8	2	3
	大阪城東	26	0	1	6	0	1
	大阪城北	57	1	0	5	3	0
	大阪鶴見	27	1	0	4	1	0
小計	598	4	1	63	21	6	

I M	クラブ名	9月					
		9/30 会員数	入会	退会	女性 会員	7/1~累積 入会	退会
I M 第 4 組	東大阪	62	0	0	2	0	0
	東大阪東	65	1	0	8	2	1
	(フューチャー衛星クラブ)	16			3		
	東大阪西	20	0	0	0	0	0
	東大阪中央	16	0	0	3	1	0
	東大阪みどり	17	0	0	0	0	0
	大阪上方	33	1	0	8	33	0
	大阪柏原	24	0	0	3	0	0
	大阪御堂筋本町	45	0	0	4	0	0
	大阪難波	74	0	0	3	3	3
	大阪ネクスト	19	0	0	4	0	0
I M 第 5 組	大阪南	203	0	0	18	5	4
	(なみはや衛星クラブ)	7			0		
	八尾	62	1	0	2	3	0
	小計	640	3	0	55	47	8
	大阪堂島	47	3	1	7	4	1
	大阪フレンド	17	0	0	4	0	0
	大阪朋友	23	0	0	2	1	0
	大阪西北	26	0	0	0	0	0
	大阪リバーサイド	30	1	0	2	1	0
	大阪船場	41	3	0	6	3	0
	大阪心斎橋	40	0	0	2	0	0
I M 第 6 組	大阪西南	97	0	0	27	0	0
	(ステラ衛星クラブ)	7			1		
	大阪ユニバーサルシティ	38	1	0	8	1	0
	大阪アーバン	29	0	0	3	1	0
	大阪うつぼ	39	0	0	5	0	1
	大阪西	108	2	0	9	10	0
	小計	535	10	1	75	21	2
	大阪	244	3	0	5	6	1
	大阪イブニング	13	0	0	3	0	0
	大阪平野	57	0	0	6	0	1
	大阪城南	41	0	0	1	0	0
大阪中之島	30	2	0	2	8	0	
大阪咲洲	20	0	0	0	1	0	
大阪東南	33	0	0	5	0	1	
大阪天満橋	43	0	0	1	2	1	
大阪天王寺	48	0	0	3	1	0	
大阪帝塚山	43	0	0	4	0	0	
小計	572	5	0	30	18	4	
合計	3487	27	3	348	139	32	

○データは10/23現在の my rotary に基づきます。

2. ローターアクトクラブ 会員数

(データは10/23現在のmy rotaryによる)

RAC名	7/1 会員数	9/30 会員数
池田	9	9
大阪中央	3	3
大阪北梅田	9	9
大阪北	13	15
茨木	7	7
大阪淀川	10	10
新大阪	4	4
吹田	10	10
枚方	11	11
守口	6	6
寝屋川	1	1
大阪東	19	18
東大阪	3	3

RAC名	7/1 会員数	9/30 会員数
大阪難波	14	14
大阪南	12	12
八尾	16	16
大阪西南	7	7
大阪ユニバーサルシティ	4	5
大阪西	11	11
大阪	20	20
大阪城南	9	9
大阪天満橋	6	6
大阪帝塚山	8	8
関西大学	21	22
大阪学院大学	5	5
池田くれは大阪大学	8	8
合計	246	241

3. RC 月末会員数の推移

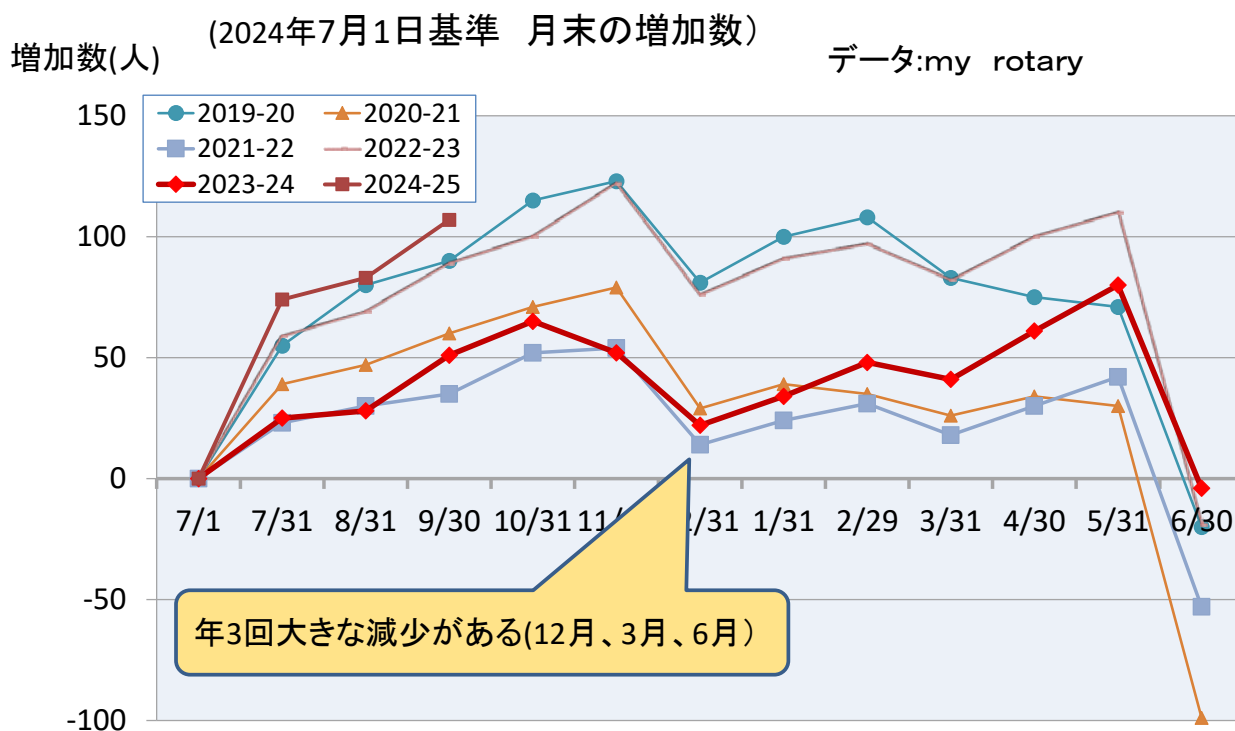


4. RAC 月末会員数の推移



- ★ 各クラブにおかれましては、引き続き会員増強へのご協力をお願いいたします。
- ★ 会員の入退会がありましたら、速やかに「my rotary」への入力をお願いします。

2660地区のRC月別会員増加数



ロータリー財団／米山奨学委員会

ポール・ハリス・フェロー

次の方たちはポール・ハリス・フェローです。(2024年8月・9月)

氏名	クラブ名
阿部 洋治郎	大阪平野
石原 拓郎	大阪平野
西村 聡	大阪平野
井本 竹則	大阪東南

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

次の方たちはマルチプル・ポール・ハリス・フェローです。(2024年8月・9月)

氏名	回	クラブ名
小南 賢二	1	大阪平野
碓 洋司	1	大阪東南
川上 知紀	1	大阪東南
村上 幸史	2	大阪東南
下宮 義弘	3	大阪東南
奥村 隆司	6	大阪梅田

氏名	回	クラブ名
富本 博英	1	大阪御堂筋本町
松本 憲旺	2	大阪御堂筋本町
矢野 清治	2	大阪御堂筋本町
安部 潤一	3	大阪御堂筋本町
丸尾 照二	3	大阪御堂筋本町
森 真二	4	大阪御堂筋本町

氏名	回	クラブ名
岡田 俊作	4	大阪御堂筋本町
高原 政巳	4	大阪御堂筋本町
田 晴重	5	大阪御堂筋本町
坂中 良郎	5	大阪御堂筋本町

米山功労者

次の方たちに米山功労者の称号が贈られました。(2024年9月)

氏名	回	クラブ名
菅本 泰年	1	新大阪
湯浅 隆之	2	新大阪
花原 昭弘	7	新大阪
寺田 隆一	1	守口イブニング
江端 順子	3	守口イブニング
北山 展弘	3	守口イブニング
廣田 雄一	6	大阪東
横井 理	7	大阪東
沖中 隆志	12	大阪東
若林 紀男	96	大阪東
野稻 肇	1	大阪御堂筋本町

氏名	回	クラブ名
北野 蓉子	1	大阪御堂筋本町
武本 忠博	2	大阪御堂筋本町
山下 能毅	2	大阪御堂筋本町
高橋 勝彦	4	大阪御堂筋本町
木戸 敏	4	大阪御堂筋本町
安部 潤一	4	大阪御堂筋本町
高原 政巳	5	大阪御堂筋本町
脇 隆俊	5	大阪御堂筋本町
丸尾 照二	5	大阪御堂筋本町
岸 孝太郎	5	大阪御堂筋本町
笹井 敏之	6	大阪御堂筋本町

氏名	回	クラブ名
坂田 哲男	6	大阪御堂筋本町
岡田 俊作	7	大阪御堂筋本町
山川 正時	1	大阪難波
川浦 文彦	1	大阪難波
河内 理	1	大阪難波
數内 正己	1	大阪南
新田 浩二郎	2	大阪南
神藤 佳浩	2	大阪南
小谷 公穂	10	大阪南
早瀬 道圓	126	大阪朋友
友藤 昭弘	7	大阪平野

米山功労クラブ

次のクラブに米山功労クラブの称号が贈られました。(2024年9月)

クラブ名	回
新大阪RC	17
守口イブニングRC	13
大阪御堂筋本町RC	52
大阪朋友RC	2
大阪RC	164

敬 弔

謹んでご冥福をお祈り申し上げます

椿 本 照 夫 会員 (大阪北RC) 2024年9月28日 逝去 享年100歳

会長、副会長、幹事、理事、地区資金委員会委員長
マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

岡 本 健 治 会員 (大阪東南RC) 2024年9月30日 逝去 享年98歳

会長
米山功労者(マルチプル)、マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

古 武 敏 彦 会員 (大阪北RC) 2024年10月1日 逝去 享年90歳

米山功労者(マルチプル)、マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

お知らせ

〈事務局の変更〉

●東大阪西RC

住所：〒631-0001 奈良県奈良市北登美ヶ丘3-11-30

電話：0742-55-4869 FAX：0742-51-1067

メールアドレス：h.westrc@gmail.com

原則業務時間：10時～16時（火・土日祝日休み）

※東大阪みどりRCとの共同事務局となります。

●大阪船場RC

住所：〒542-0086 大阪市中央区西心斎橋1-5-12 心斎橋アーバンライフ907号

※TEL・FAX・メールアドレスは変更ありません。

「〇△□」理論® 組織の心体技！
株式会社 社員教育総合研究所

代表取締役

長尾 依子



IM第1組 ガバナー補佐 (大阪そねぎRC)

〒530-0027 大阪市北区堂山町1-2 R&Eビル6F
TEL (06) 6314-2340
<http://www.kensyu.co.jp> ☒ y_nagao@kensyu.co.jp

学校法人 平成医療学園

理事統括長

岡田 光司

IM第3組 ガバナー補佐 (寝屋川IRC)

〒530-0011 大阪市北区大深町2-179
TEL (06) 6375-1400 FAX (06) 6375-3933
☒ k.okada@heisei-iryu.ac.jp

一般社団法人 如水会 [一橋大学同窓会]

大阪支部長

下條 泰利



IM第4組 ガバナー補佐 (大阪南RC)

〒541-0041 大阪市中央区北浜3-1-21 松崎ビルB1
TEL (06) 6231-8533
<https://www.josuikai.net> ☒ Josui-osaka@ruby.bforth.com

「オンリーワン教育」への挑戦
学校法人 興國学園 興國高等学校

理事長 校長

草島 葉子



2024-25年度 会長 (大阪南RC)

〒543-0045 大阪市天王寺区寺田町1-4-26
TEL (06) 6779-8151
<https://www.kokoku.ed.jp> ☒ y-kusajima@kokoku.ed.jp

REMAKE 新しい街・新しい会社へ

株式会社 羽衣組

代表取締役

松山 大祐



2024-25年度 副会長 (大阪南RC)

〒663-8184 西宮市鳴尾町1-1-5
TEL (0798) 41-8441
<https://hagoromoweb.co.jp> ☒ d-matsu@hagoromoweb.co.jp

迅速な法的サービスを提供

弁護士法人 淀屋橋・山上合同

弁護士

上甲 悌二



2024-25年度 副会長 (大阪南RC)

〒541-0046 大阪市中央区平野町4-2-3 オービック御堂筋ビル9F
TEL (06) 6202-4444
<https://www.yglpc.com> ☒ t-joko@yglpc.com

LPガス設備 不動産管理
末澤産業株式会社

代表取締役

末澤 市子



2024-25年度 財団担当理事 (大阪南RC)

〒553-0003 大阪市福島区福島5-4-21
TEL (06) 6451-7777
<https://suezawa-sangyo.jp> ☒ suezawa.188ip@gmail.com

金属製建具工事業
阪南産業株式会社

代表取締役

神藤 佳浩



2024-25年度 社会奉仕担当理事 (大阪南RC)

〒596-0801 岸和田市箕土路町2-12-40
TEL (072) 441-8666
<https://www.han-nan.co.jp> ☒ y-sintou@han-nan.co.jp

社史・社内報のプロフェッショナル・WEBサイト制作

株式会社 コミケ出版

代表取締役社長

下井 謙政



2024-25年度 S A A (大阪南RC)

〒530-0043 大阪市北区天満4-1-2 コミケ出版ビル5F
TEL (06) 6882-4311
<https://kominike-pub.co.jp> ☒ shimoi@kominike-pub.co.jp

木村 芳樹

2024-25年度 地区幹事/ロータリーの友地区代表委員
(大阪南RC)

〒556-0004 大阪市浪速区日本橋西1-2-11 マルニビル7B
(大阪南RC事務局内)
TEL (06) 6647-6236

(順不同)

月信編集委員会からのお願い

- ガバナー事務所への月信に関するご連絡は、FAX または E-mail にてお願い致します。
折り返し、できるだけ早くご連絡致します。
- 投稿は原稿(写真付きの場合は一緒に添えて)を掲載月の前々月20日までに、事務所必着でお送り下さい。
原稿はなるべくパソコンでの作成をお願い致します。掲載の採否、字数の整理、並びに止むを得ない掲載月の変更等
につきましては、月信編集委員会にご一任下さい。
- 物故会員のご連絡は、専用用紙にてお願いいたします。
専用用紙はガバナー事務所にお問合せいただくか、地区ホームページからもダウンロードいただけます。

2024-25年度 国際ロータリー 第2660地区 ガバナー事務所のご案内

事務所スタッフ

ガバナー	大橋 秀典	事務所長	五味 千秋
地区代表幹事	吉崎 広江		
地区副代表幹事	中西 徹		
	田原 さおり		
	古川 靖明		

所在地

〒541-0052 大阪市中央区安土町1-5-11 トヤマビル東館 6階
TEL 06-6264-2660 FAX 06-6264-2661
E-mail gov@ri2660.gr.jp

ホームページ

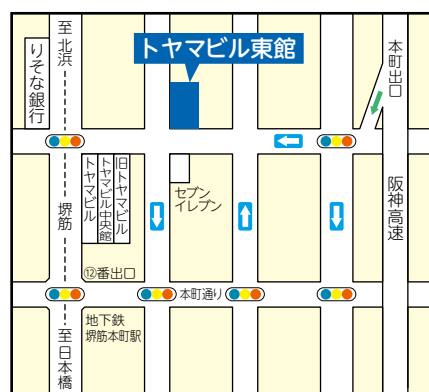
<https://www.ri2660.gr.jp/>

勤務時間

9:30~18:00

休日

土曜、日曜、祝日
夏季休暇 8/13(火)~16(金)
冬季休暇 12/30(月)~1/3(金)



※地下鉄堺筋線 堺筋本町 ⑫番出口すぐ

ガバナー事務所に会議室を併設しております(最多36名)。詳細はガバナー事務所までお問い合わせください。

月信編集委員会

ガバナー	地区代表幹事	地区副代表幹事(ガバナー月信)	地区幹事
大橋 秀典 (東大阪東RC)	吉崎 広江 (東大阪東RC)	古川 靖明 (東大阪東RC)	木村 芳樹 (大阪南RC)



国際ロータリー 第2660地区

〒541-0052 大阪市中央区安土町1-5-11 トヤマビル東館 6階
TEL : 06-6264-2660 FAX : 06-6264-2661 E-mail : gov@ri2660.gr.jp

Rotary International District 2660

Toyama Bldg. East 6F, 1-5-11 Azuchi-machi, Chuo-ku, Osaka 541-0052 Japan
TEL : +81-6-6264-2660 FAX : +81-6-6264-2661 E-mail : gov@ri2660.gr.jp